

南海トラフ地震

しっかり備えような！

BOUSAI MAN
BZ



南海トラフ地震の発生可能性が通常よりも高まった時に発表されるのが、

「南海トラフ地震臨時情報」です。

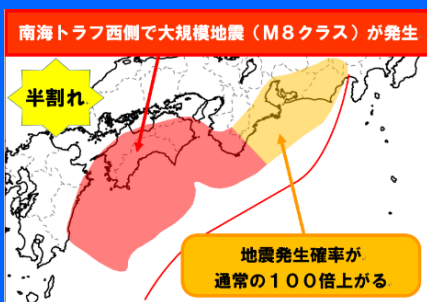
■ 南海トラフ地震に対する基本原則

- ・ 「南海トラフ地震臨時情報」の発表なく、突発的に大きな地震が発生することがあります。
- ・ これまでどおり、南海トラフ地震に対する防災・減災対策を進めてください。
- ・ 「南海トラフ地震臨時情報」が発表されても、基本的にはライフライン（電気・ガス・水道、鉄道など）は停止しません。あわてず・落ち着いて対応してください。

(発表される条件)

(発表される情報)

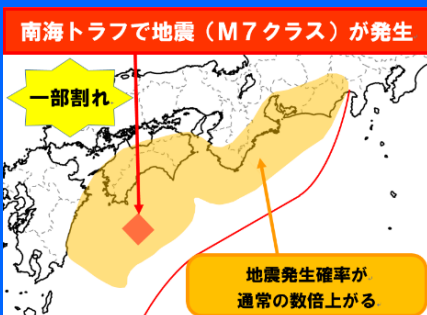
(とるべき防災対応)



南海トラフ地震
臨時情報
(巨大地震**警戒**)

警戒対応
(1週間)
事前避難:要

注意対応
(1週間)



南海トラフ地震
臨時情報
(巨大地震**注意**)

注意対応
(1週間)

地震に注意しつつ
日常生活に戻る

■ 南海トラフ地震臨時情報とは？？

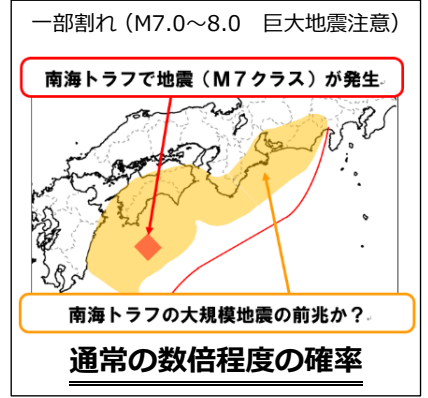
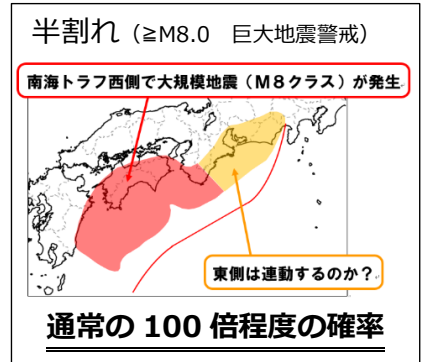
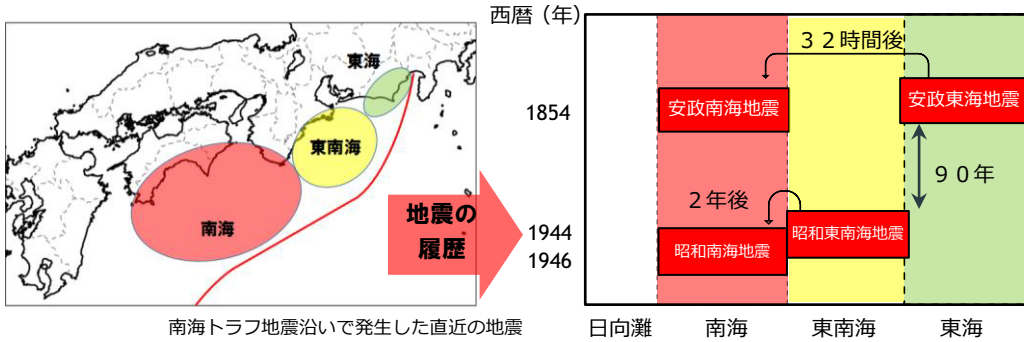
➔ **大地震が発生する可能性が普段より高まっている**

ときに気象庁から発表されます。

(調査中、巨大地震警戒、巨大地震注意、調査終了のいずれかのキーワードが付与)

◆ 南海トラフ地震の多様な発生形態

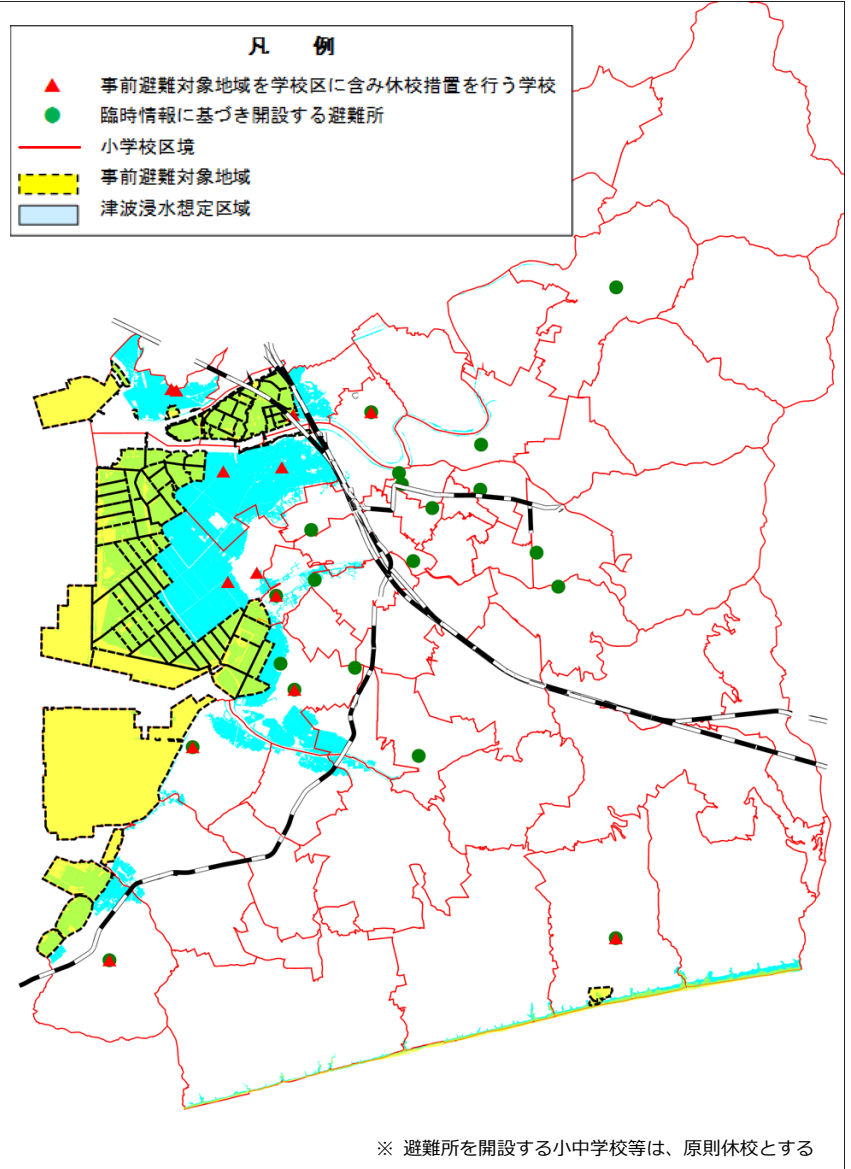
- ・ 150年に一度の頻度で発生する南海トラフ地震。
- ・ 直近の2事例は、それぞれ約2年後、約32時間後に連動して発生



■ お住まいの地域が事前避難対象地域に含まれるか確認を！！

事前避難対象地域とは？

➔ **大きな地震 (津波) に備えて、事前に避難することで、より安全性を高める地域のこと**



南海トラフ地震臨時情報 (巨大地震警戒) 発表

事前避難対象地域内か？

大きな地震に備えて、**全ての住民が避難**

yes

避難期間 **1週間**



大きな地震に備えて、**日常生活を送りつつ、**

no

- ・ 日ごろの備えの再確認
- ・ より安全な行動をとるなど、**警戒レベルを上げる**

■ 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）が発表されたら？

◆ 市民の方の防災対応（抜粋）

臨時情報発表	事前避難対象地域	より内陸の地域
～ 1週間	全住民が避難 	巨大地震に注意し、日常生活を送る 
～ 2週間		
2週間以降	地震の可能性がなくなっていないことに注意し、日常生活を送る	

◆ 後発地震のための避難先

・ **知人・住民宅への避難を基本**とします。

（困難な方に限り、市が用意した避難所へ避難）

【開設する避難所】

北部中、豊城中、豊橋市公会堂、中部中、前田南地区体育館、羽田中、汐田小、青少年センター（中央棟）、アイプラザ豊橋、磯辺小、大崎小、杉山小、小沢小

※避難所が不足する場合は、追加で避難所を開設します。

（注）水・食料、日用品等は、各自で用意！



※その他

◆ 小中学校の対応

- ・ 校区内に事前避難対象地域を含む学校※¹は、原則として1週間休校とします。

【休校する小中学校】

前芝小、津田小、吉田方小、牟呂小、磯辺小、汐田小、大崎小、杉山小、小沢小、前芝中、北部中、吉田方中、牟呂中

- ・ 避難所となる学校は、避難所が開設されている間（1週間を目途）に原則として休校します。
- ・ 上記以外の小中学校は、後発地震に注意し、教育活動を継続します※²。

◆ 市公共施設の対応

- ・ 事前避難対象地域内の施設は原則として1週間休業、事前避難対象地域内で実施する市主催のイベントも、原則中止とします。
- ・ それ以外の施設は、後発地震に備えつつ、運営します※²。

※¹ 事前避難対象地域に住民がいないなど、影響が軽微である小中学校は除きます。

※² 管理者等が危険と判断した場合は、この限りではありません。

◆ 事業者の方の防災対応

- ・ 平常時に、各社において「南海トラフ地震臨時情報が発表された際の対応」を検討するとともに、事業継続計画（BCP）などに記載し、これに従い対応してください。
- ・ **後発地震に最大限留意し、必要な事業を継続**してください。
- ・ 事前避難対象地域内の事業所は、休業の検討、テレワークの実施など、可能な限り巨大地震からの危険を回避する措置を講じてください。
- ・ 発表後2週間は、津波浸水想定区域内での活動には最大限の注意を払ってください。

■ 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表されたら

◆ 市民の方の防災対応

- ・日ごろの備えを再確認するなど、1週間は大きな地震に注意した行動をとってください。

◆ 事業者の方の防災対応

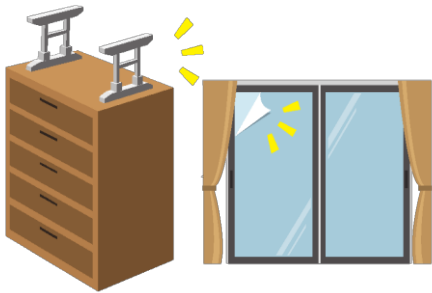
- ・平常時に、事業継続計画（BCP）などに記載した「南海トラフ地震臨時情報が発表された際の対応」に従い対応してください。
- ・後発地震に最大限留意し、必要な事業を継続してください。

■ これまでどおり、大きな地震に備えましょう

南海トラフ地震臨時情報の発表なく、突然大きな地震が発生することもあります。

① 家具の固定

家具固定、ガラスへのフィルム張り
家具のすべり止め など



② 水・食料、日用品の準備

3日分の水・食料、日用品など
非常持出し品、マスク・消毒液等を準備



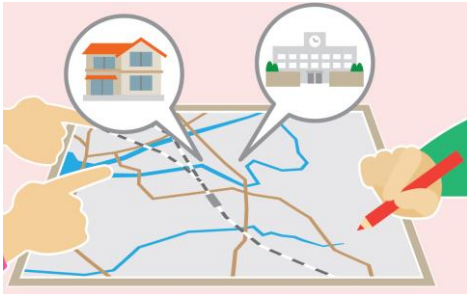
自助の例

詳しくは…



③ 避難先などの確認

知人宅 避難所



避難先（知人宅等、避難所）と避難経路の確認

④ 家族との安否手段の確認



伝言ダイヤル
171

災害用伝言ダイヤル、災害用伝言版サービス

◆ 南海トラフ地震臨時情報が発表されたとき取るべき行動の例

市民

海岸や崖の近くなど危険な場所には、近づかない。
海岸近くの公園、広場、駐車場などの利用は控える。
地震に備えて、安全な避難場所・経路を確認する。
非常持出し品を、すぐに持ち出せる場所に準備する。
高い場所に物を置かない。
コンロやストーブの近くに燃えやすいものを置かない。

事業者

耐震性の低い建物に入らないように処置を行う。
土砂崩れ・津波浸水のおそれのある場所での作業を控える。
顧客・従業員等の安否確認・連絡手段を再確認する。
非常用設備や重要設備等の再点検を行う。
事業継続に必要な調達品の確保を実施する。
海沿いの道进行を避けるなど、代替輸送ルートを検討する。

お問合せ先 豊橋市役所 防災危機管理課
☎ 0532-51-3116 FAX 0532-56-2122
bousaikikikanri@city.toyohashi.lg.jp

さらに詳しい情報は
HPをチェック

